

社協だより サポート なよろ

Vol.26 / 平成29年 7月

Contents (目次)

- p1. 第1回市民ボランティア講座 (表紙)
- p2. 第1回市民ボランティア講座
第24回福祉標語入選作品
- p3. こんにちは!名寄社協です!
平成28年度名寄社協事業報告
- p4. 平成28年度名寄社協決算報告
- p5. サポートなよろ手話講座
Air てっし放送案内
ヘルパー募集/愛情銀行からのお礼
- p6. ここほっと月1イベント



平成29年度第1回市民ボランティア講座「市民ボッチャ交流大会」(2017.6.17)

第24回福祉標語最優秀賞

あいさつは 心をつなぐ 橋になる

風連中学校 1年 小田桐 知哉 さん

発行 社会福祉法人 名寄市社会福祉協議会

〒096-0011

北海道名寄市西1条南12丁目

名寄市総合福祉センター内

TEL : 01654-3-9862 / FAX : 01654-3-9949

ホームページ <http://www.nayoro-shakyo.jp> / E-mail info@nayoro-shakyo.jp

facebook

<http://www.facebook.com/nayoroshakyo>

〔風連支所〕

〒098-0507

名寄市風連町西町196-1

名寄市役所風連庁舎内

TEL : 01655-3-3777 / FAX : 01655-3-3670

名寄市社協ホームページ
[PC & 携帯でご覧いただけます]
<http://www.nayoro-shakyo.jp>



平成29年度第1回市民ボランティア講座

約200人が交流！市民ボッチャ交流大会



優勝 「ひまわり」

平成29年度第1回市民ボランティア講座「市民ボッチャ交流大会」を6月17日（土）に名寄市立大学を会場に開催しました。的となる白いボールに、赤と青のボールを近づけ合うパラリンピックの正式競技である「ボッチャ」をとおして、年齢や障がいに関わらない交流を深めることを目的に企画をし、54チーム、162名の参加があり、観戦者なども含めると約200名の来場がありました。

幼児から90歳代の方まで幅広い世代、また障がいのある方も多く参加しており、様々な交流が生まれた一日となりました。

また来年も開催し、多くの方と交流する日を楽しみにしていただければと思います。



準優勝 「ジャイ子」（名寄大学）



観戦者も試合に釘付けでした



手で投げが難しいときは「ランブ」という道具を使います



3位 「となりのかぼちゃ」（名寄大学）

- 【共催】 名寄市／名寄市教育委員会／NAYORO fantasy／名寄市立大学コミュニティケア教育研究センター
なよろスポーツ合宿推進協議会
【協力】 道北地区障がい者スポーツ指導者協議会／一般社団法人Wellbe Design／（株）北海道新聞社

第24回福祉標語入選作品決定！！

毎年ふれあい広場の開催に合わせて行っている「福祉標語」の募集に、今年も市内12の小中高校より593点の作品の応募をいただきました。

6月15日に選考委員会を開催し、第24回福祉標語入選作品が決定しましたので、お知らせします。

なお、入選された皆さんには、7月2日に開催する「ふれあい広場2017なよろ」で表彰式を行い、最優秀賞については社協だよりの表紙に毎号掲載させていただきます。

第24回福祉標語入選作品

【敬称略】

最優秀賞

あいさつは 心をつなぐ 橋になる

風連中学校 1年 小田桐 知 哉

優秀賞

助け合い 手を取りあえば 笑顔咲く
思いやり、心と絆、深めよう
さしのべる あなたのやさしい 思いやり
助け合い 手をさしのべる その勇氣
あいさつは 誰の心も あたためる

名寄南小学校	5年	上 山 葵
名寄西小学校	5年	水 木 劉 恵
中名寄小学校	4年	樫 山 春 希
名寄中学校	3年	福 井 菜々夏
名寄高校	3年	藤 垣 麗 奈

佳作

助け合い 笑顔あふれる 町づくり
思いやり 忘れちゃいけない いつまでも
だれかがね こまっていたら たすけよう
思いやり ボランティアを 自分から
まず君の 心の中が バリアフリー
さしのべて だれかの力に なるその手
広げよう 輝く未来と 地域の輪

名寄小学校	6年	三 上 琉 以
名寄東小学校	6年	劔 地 桜 翠
智恵文小学校	6年	渡 部 練
風連中央小学校	6年	西 村 麻 悠
風連下多寄小学校	3年	高 岩 愛 花
智恵文中学校	2年	松 村 卓 也
名寄高校	3年	佐々木 萌 花

こんにちは！^{しゃきょう} なよろ社協^{です！！} ~その2~ 「地域支援係編」

社会福祉協議会は、よく「社協（しゃきょう）」と呼ばれ、社会福祉法に基づき地域福祉の推進をする活動をしている民間の社会福祉法人です。

「地域福祉の推進」と聞いてもピンと来ない方も多いかと思いますが。

そこで、平成29年度に発行する6回の社協だよりのなかで、私達「なよろ社協」の各係（総務係、地域支援係、ヘルパーセンターぬくもり、居宅介護支援事業所、在宅福祉係、生活相談支援センター）の紹介をさせていただきます。

地域支援係では、町内会やボランティア、関係機関など、地域の様々な方と一緒に福祉のまちづくりを進めています。

○ 住民の支え合い活動の推進

誰もが暮らしやすい地域をつくっていくためには、そこに暮らす住民同士の支え合いは不可欠であり、様々な地域福祉事業を展開しています。

- ・町内会ネットワーク事業
（町内会単位での訪問や食事会などの支え合い活動）
- ・ボランティアセンター事業
（ボランティア活動の調整や市民への普及啓発）
- ・学校での福祉教育の推進
（障がいや福祉理解のための子ども向け事業）
- ・正しい障がい理解の啓発や障がい児者の地域参加促進
（ふれあい広場など障がいに関わらず参加することのできる事業の企画運営）

○ 「ここほっと」（多分野・多世代地域活動拠点）

年齢や性別、障がいなどに関わらず誰でも気軽に足を運び、お茶を飲んだり、チョットした相談をしたり、サークル活動をしたりと、その人に合わせて活用いただける場所として、昨年10月に西條名寄店1階にオープンしました。

毎月1回のイベントや、第4土曜日には福祉事業所による販売会「まちなかマーケット」を開催するなど、様々な催しも行なっており、毎日子どもから高齢者まで幅広い方にお越しいただいています。



（ここほっとと月1イベントの様子）

平成28年度名寄市社会福祉協議会 事業報告

地域社会で起きている様々な生活・福祉課題は、既存の制度だけでは解決が難しいものも多く、ニーズに応じて多様で柔軟な支援やサービスを創り出していく必要があります。社協は、これまでの地域福祉活動で築いてきた「地域との繋がり」、「人と人との繋がり」をもとに、地域や住民のニーズに向き合い、「地域住民と一緒に」解決の仕組みや地域づくりを進めるといふ、社協として基本的な実践を通して、現在の諸課題に対応して参りました。

平成28年度は、従来の各種地域福祉事業に加え、ファミリー・サポート・センター事業の新規受託を受け、分野・世代を超えた住民活動の創出や、関係者間の連携を目的として多分野・多世代地域活動拠点・協議体事業に取組み、事業実施拠点として「ここほっと」を10月に西條名寄店1階にオープンしました。

また、平成29年度からの5年間の社協の具体的な計画として、第4期地域福祉実践計画「つながり」を策定しました。

在宅福祉事業の充実

サービスを必要とする住民が、地域で安心して生活を送ることができるよう、各種在宅福祉サービスの柔軟な提供に努めました。

また、住民参加型在宅福祉サービス「ほのぼの倶楽部」とおして、住民同士の支え合い活動を進めました。

介護サービスの充実

住み慣れた地域で自立生活を送ることができるよう、「なよろヘルパーセンターぬくもり及び居宅介護支援事業所」の充実強化に努めると共に、利用者から信頼の得られる質の高い介護サービス提供と介護職員の確保や育成、資質の向上に努めました。

生活困窮者自立支援事業の推進

生活困窮者自立支援事業では新たに家計相談支援事業を実施するなど、生活相談支援センターにおいて、様々な背景により日常生活に困難を抱えた住民への包括的な支援を展開してきました。

法人運営基盤の強化

安定した事業運営による地域福祉活動の中核的機能を果たすことのできる職員の育成・質の向上に努めると共に、自主財源の確保、民間の助成事業の有効活用などによる財政基盤の確立を図りました。

地域福祉事業の推進

住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指し、町内会ネットワーク事業の展開、子どもから高齢者まで幅広い層を対象としたボランティア活動の普及啓発等をおして地域福祉の推進に努めました。

防災・災害時に備えた体制整備

道社協との「災害救援活動の支援に関する協定」に基づき、8月末に発生した台風被害により被災をした南富良野町社協並びに災害ボランティアセンターへの継続的な支援を展開してきました。

多分野・多世代地域活動拠点・協議体の推進

分野や世代を超えた地域活動の活性化や関係機関の連携強化を目的として、10月に西條名寄店1階に多分野・多世代地域活動拠点「ここほっと」をオープンし、幅広い市民が集い交流することができるよう多くの方に利用いただき、また、分野を超えた関係機関で組織する、多分野・多世代地域活動協議体において、様々なテーマでの情報交換を行なうなど、ネットワークの構築を進めてきました。

平成28年度名寄市社会福祉協議会 決算報告

平成28年度名寄市社会福祉協議会会計決算書における収入額と支出額を報告いたします。

平成28年度 名寄市社会福祉協議会 会計決算書

(平成29年3月31日)

単位：円

収 入			支 出		
科 目	金 額		科 目	金 額	
事業活動による収入	4,565,000		事業費支出	131,803,221	
会費収入	5,143,656		事業費支出	12,187,746	
寄附金収入	40,961,707		事務費支出	23,233,909	
経常経費補助金収入	21,087,858		共同募金配分金事業費	2,305,000	
受託金収入	1,356,262		助成金支出	6,890,606	
事業収入	444,700		負担金支出	267,780	
負担金収入	85,123,158		その他の支出	4,000,000	
介護保険事業収入	11,091,240		流動資産評価損等による資金減少額	30,000	
障害福祉サービス等事業収入	70,632				
受取利息配当金収入	475,188				
その他の収入					
施設整備等寄附金収入	0		施設整備等による収入	8,964,000	
長期貸付金回収収入	372,888		長期貸付金支出	374,888	
積立資産取崩収入	27,026,000		積立資産支出	5,525,298	
サービス区分間繰入金収入	21,191,991		サービス区分間繰入金支出	21,191,991	
その他の活動による収入	0		その他の活動による支出	0	
収入合計	218,910,280		支出合計	216,774,439	

収入総額218,910,280円－支出総額216,774,439円＝2,135,841円

前期末支払資金残高44,645,952円＋当期資金収支差額2,135,841円＝当期末支払資金残高46,781,793円

平成28年度 名寄市社会福祉協議会 貸借対照表

(平成29年3月31日)

単位：円

資産の部		負債の部	
【流動資産】		【流動負債】	
55,007,662		13,028,800	
現金	58,974	事業未払金	5,502,555
預貯金	36,945,377	預り金	4,200
事業未収金	17,277,054	職員預り金	719,114
立替金	0	賞与引当金	4,802,931
前払金	726,257	その他の流動負債	2,000,000
【固定資産】	274,814,269	【固定負債】	13,685,842
基本財産	2,000,000	退職給付引当金	13,685,842
定期預金	2,000,000		
その他の固定資産	272,814,269	負債の部合計	26,714,642
建物	10,804,624	資本の部	
構築物	155,950	基本金	2,000,000
車両運搬具	7	第一号基本金	2,000,000
器具及び備品	15	その他の積立金	246,576,899
権利	119,070	福祉機器積立資産積立金	4,747,441
長期貸付金	1,171,862	財政調整基金積立資産積立金	92,742,940
退職給付引当資産	3,173,520	介護保険事業積立資産積立金	144,086,518
共済会退職手当預け金	3,173,520	地域福祉基金積立資産積立金	5,000,000
差入保証金	300,000	次期繰越活動増減差額	54,530,390
職員退職積立資産	10,512,322	(うち当期活動増減差額)	△13,908,998
福祉機器積立資産	4,747,441		
財政調整基金積立資産	92,742,940	純資産の部合計	303,107,289
介護保険事業積立資産	144,086,518	負債及び純資産の部合計	329,821,931
地域福祉基金積立資産	5,000,000		
資産の部合計	329,821,931		

サポートなよろ 手話講座

Part.8 「スポーツ」

平成27年3月に「名寄市みんなを結ぶ手話条例」が施行されました。

社協だよりでは、上川北部聴覚障害者協会名寄支部の協力を得て毎号生活に役立つ手話をご紹介します。

※手話に興味がある、覚えたいという方は名寄社協までお問い合わせ下さい。

①



②



やり方・・・親指を立てた拳を体の前で交互に前後させる。

● Airてっしで名寄社協からのご案内を放送中

エフエムなよろ「Airてっし」で名寄市社会福祉協議会からのお知らせが放送されています。

放送内では名寄社協の各種事業の紹介や行事予定などが紹介されていますので、ぜひお聞き下さい。

◆ 放送日程 ◆

毎週火曜日 (一回目) 8:00～
(二回目) 17:45～



● ヘルパー募集！！

職種：ホームヘルパー

雇用形態：パート

給料：時給 1,150円～

手当：資格手当 3,000円(介護福祉士)

業務手当 70円/1時間

業務内容：訪問介護

勤務体系：不定休(シフトによる勤務)

必要な資格等：初任者研修終了者

(ホームヘルパー2級以上)

普通自動車免許

その他：詳細については名寄市社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。

※応募希望の方はハローワークから「紹介状」の交付を受けて下さい。

愛情銀行への預託ありがとうございました！

愛情銀行は、昭和44年に市民の皆さんの愛情を善意として積み立て、社会福祉事業に活用することを目的に開始されました。現在は、会葬礼状としてご利用いただいている「福祉はがき」をはじめ、チャリティ映画会の益金、金銭や物品寄付を、福祉団体の福祉器具購入助成など市内の地域福祉・在宅福祉事業に有効に活用させていただいています。



◇愛情銀行寄託[福祉はがき]

(平成29年4月1日～平成29年5月31日)

月	寄付金額	件数	月	寄付金額	件数		寄付金額	件数
4	233,000円	9	5	240,000円	11	合計	473,000円	20

◇愛情銀行寄託[一般寄付]

(平成29年4月1日～平成29年5月31日)

月	寄付金額	件数	月	寄付金額	件数		寄付金額	件数
4	300,000円	1	5	0円	0	合計	300,000円	1

「ここほっと」(多分野・多世代地域活動拠点)月1イベント

ご好評につき
第2部追加開催!

6月の段階では第1部のみの開催予定でしたが、申し込みを多数いただいているため第2部を開催することとなりました。

我が子撮り方講座

ここほっと我が子自慢写真展

同時開催

7.15

Sat.

第一部

10:00
~ 12:00

第二部

13:30
~ 15:30

講師 前田 久枝 さん
(ベビーフォトスタジオ いっきゅう)

残りわずか!
お早めに!

参加費: 500円(一組)

定員: 先着10組

持ち物: デジタルカメラ または
スマートフォン

※写真撮影後の印刷の際にデジタルカメラの方はSDカードでデータのやり取りを行いますので、あらかじめSDカードのデータを空にしておき参加下さい。
※スマートフォンの場合は、メールでデータのやり取りを行ないます。(ここほっと内Wi-Fiフリー)

申込み: 7月7日までにメール・電話などにて名寄社協までお申込み下さい

【申込み内容】

氏名/参加人数/参加者年齢/連絡先(電話番号)

※連絡先は本紙表紙参照

Step.1 写真撮り方講座



家庭用のデジタルカメラやスマートフォンで手軽に、でもステキにお子さんの撮影ができるポイントをご紹介します♪

Step.2 我が子撮影会

「Step.1写真撮り方講座」で習った撮り方を早速実践!!
ここほっとの「キッズスペースで」、「ソファで」などなど、実際にお子さんの撮影をします!
良く取れた写真をその場でL版印刷をし、展示できるように親子で台紙をデザインします♪
また「ここほっと」のディスプレイで紹介します!



習った撮影方法を
早速実践!

撮影した写真は写真展に!

Step.3 我が子自慢写真展

「Step.2撮影会」で撮影をした写真一枚を8月20日まで展示し、「ここほっと我が子自慢写真展」を開催!!

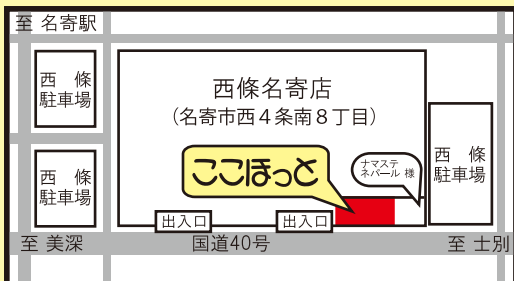
期間中は、来場者に一番良いと思う写真に投票していただき、投票数の多かった上位3組にはステキなプレゼント!!

【景品内容予定】

- ・1位 ベビーフォトスタジオいっきゅう利用券 1,000円分
- ・2位 ベビーフォトスタジオいっきゅう利用券 500円分
- ・3位 ベビーフォトスタジオいっきゅう利用券 300円分
- ・1位~3位共通でまちなかマーケット利用券 500円分

会場 ここほっと

(名寄社協多分野・多世代地域活動拠点)



ご確認ください

- ・当日撮影した写真を「ここほっと我が子自慢写真展」として、8月20日(日)までここほっとに展示しますのでご承知お下さい。
- ・展示した写真については、写真展終了後ここほっとにてお返ししますので、各自ここほっとまで取りに来ていただきます。
- ・写真展での投票数上位3組の方へは、写真展終了後にご連絡をさせていただきます。
- また、上位3枚の写真については、写真展終了後も8月末日まで引き続き展示させていただきますので、9月以降に景品の贈呈と合わせてここほっとにお越し下さい。